

区民の皆様へ

三輪地区



住民自治協議会だより



第44号

平成30年10月1日発行

発行者 三輪地区住民自治協議会会長 徳武 康夫
事務局 三輪公民館内 電話 225-9567 FAX 225-9647
E-mail: miwa.jichikyo@theia.ocn.ne.jp

地域の音楽祭

三輪地区ふれあいコンサート 開催

7月1日（日）第9回となる「三輪地区ふれあいコンサート」が三輪小学校体育館で開催されました。

三輪地区にゆかりのある9つの団体に出演していただき、園児から小学生、中学生、大学生、成人と幅広い構成で合唱や演奏をしていただきました。

今年は梅雨明けが早く、とても暑い日でしたが、多くの皆様（出演者を含め約600名）にご来場いただき、三輪地区の音楽文化を一緒に楽しむことができました。

お集まりの皆様、出演の団体の皆様、運営お手伝いいただいた皆様に感謝いたします。

出演していただいた皆さんは次のとおりです。

- 1、三輪保育園
- 2、三輪小学校合唱団
- 3、柳町中学校室内楽部
- 4、あると・ぴのアンサンブル
- 5、城東小学校合唱団
- 6、三輪小学校吹奏楽団
- 7、女声合唱団コーロ・アニマート
- 8、長野県立大学・短大ウィンドオーケストラ
- 9、長野市民吹奏楽団



三輪地区ひまわり広場

三輪自治協の秋祭り
子供から大人まで みんなで楽しもう!!

日にち 10月21日（日）
場所 三輪公民館、支所、駐車場



今年も三輪中央振興会様のご協力で落語会や魔法使いアキツくんショーを計画しています。バザーも予定していますので提供品のご協力をよろしくお願いします。（詳細は別途周知させていただきます。）



健康・福祉部会

三輪地区“ボランティアセンター” 一年を振り返って

笑いの絶えない気軽に寄ってお話のできる場、そして訪れていただいた人が皆お知り合いになり、温かい気持ちになって帰られる。そんな通いの場であってほしい。スタッフ皆の願いがセンターの活動を支えて参りました。

地域で思いのある方達から得意とされることを紹介していただき講師となって活動が始まりました。手先を生かして次々と作品が出来上がる過程において笑いあり、おしゃべりあり、時には真剣な表情で作品作りに向かうといったことで、若い頃を思い出され、楽しい時間が流れています。

高齢者を取り巻く状況の変化から長寿による高齢者の多様化、孤立化、認知症の増加が予想される中、高齢者が地域から離れるのではなく、お元気に地域で住み続けられるにはどうしたらいいのかということを考えました。元気な高齢者が活躍していただく場を設け、「自分の得意なことで喜んでもらえるなら」そして、それが「社会や人の役に立つのなら是非やりたい」と思う人の思いをつなげていく活動が、ボランティアセンターの大きな役割なのではないかと思えます。支え、支えられ、という相互の仕組みの中で築かれるふれあいは、喜びや楽しみを生み出し、それは結果として介護予防にもつながることです。できるだけ多くの人達が何らかの形で地域に関われるような仕組みを求めていきたいと思っています。

連日猛暑日が続いていますが、7月25日（水）に住民の方達と共に終始笑いに包まれた楽しい一時を過ごし、節目となる一周年を祝いました。2年目に向けて大きなエネルギーをいただきました。ありがとうございました。

今後も毎月のボランティア通信にて活動をお知らせして参りますので、ご覧ください。

月・水・金曜日の9時30分より12時まで開館しておりますので、どなたも気軽にお立ち寄りください。



▲ボランティアセンター一周年記念イベント

安全・安心・防災部会

防犯研修会（兼防犯指導員研修会）の開催

7月2日（月）に開催されました。各区防犯指導員と一般参加者合わせて48名の方が出席されました。

相変わらず無くならない特殊詐欺被害の実態について、長野中央警察署生活安全第一課の白鳥晴仁巡査部長にお話をいただきました。例年お話をいただいていることですが、自分だけは大丈夫だというのが一番危ない、被害に遭っている方の大半はそのような方々なのだということです。冷静に考えれば騙されることはない筈ですが、巧みに考えさせる時間を与えないのが詐欺師の手口なのです。

今回は更に新たな試みとして腹話術を披露していただきました。腹話術風で実は人形役を若い女性警察官が演じてくれたのですが、その熱演とちょっと噛み合わない会話が場内の参加者を楽しませてくれました。

続いて、不審者対策についてお話をいただきました。三輪地区は、幸い凶悪犯罪はないものの、不審者による犯罪は過去から現在に至るまで少なくないという実態を踏まえて、その現状と対策についてお話をいただくようお願いをしてきました。不審者を見たら、とにかく110番が大原則です。しかし、人の観察眼は正確ではありません。とっさの際に不審者の身長、年齢、着衣の色・形など正確に把握することはとても困難なことです。それは講師の白鳥巡査部長を目の前に観察しても、その年齢や身長を正しく見た方はごく少数であったことから分かります。

最後に、不審者が起こす犯罪事例を知ることが防止対策につながる、そのためにはもっと情報が欲しいとの意見も出されましたが、情報開示は手口を知られることで二次犯罪につながる等、難しい問題があるようです。

不審者による悲惨な犯罪は全国規模で拡大しています。三輪地区にそのようなことが起こらないとは言えません。これらを未然に防ぐために、各区防犯指導員の役割は重要であります。

三輪地区の安全と安心を確保するために、皆で今後も地道な防犯活動を推進していきましょう。



男性の地域デビュー促進事業 『みわ男塾』開塾しました

地域で開く運動や料理講座、お茶のみサロンなどの参加者の大半が女性で、男性から「参加しづらい」との声が出ていました。そこで、定年退職後の男性は外出の機会が減る傾向にあるのではないかと考え、同年代の仲間との交流によって「地域デビュー」をしていただくねらいで計画いたしました。講座の内容は、男性に興味を持っていただき、生活に役立つものを設定しました。開塾をして、すでに4講座が終了していますが、参加していただいた方には好評でした。

【終了した4講座】

・歴史講座

美和神社についてもう少し詳しく聞きたかった。22名の参加者がいて、歴史に興味を持つ男性が多いということがわかりました。

・網戸の張り替え

自己流でやっていたが、網にたるみが出てあきらめていた。プロの先生に指導していただき、コツを覚えたので自信がついた。また、「注文があればやってあげるよ」と言ってくれる人がいました。

・包丁研ぎ

日頃使っている包丁や剪定ハサミの手入れ。包丁に表・裏のあることを初めて知り、削ってはいけない面が削ってあったりした。両面がサビついている包丁がピカピカの姿に変身したことに、一同から驚嘆の声が上がった。

・そば打ち(二八蕎麦)体験

【今後の予定】

・10月30日(火) 9:30～ スポーツ吹き矢

健康を目的とし、スポーツとしてルールが定められている。腹式呼吸を積極的に用いる健康法と、日本古来の「吹き矢」を融合させた競技。*定員まで余裕あり

・11月13日(水) 9:30～ 庭木の剪定

冬に備えての庭木の手入れについて。春先のお手入れにも活用できるので、ぜひ習得しておきたい。*定員まで余裕あり



この機会に技術を身につけ健康法を学ばれて、シニア男性の地域での活躍に期待しています。先に行われた講座のアンケートから、種々の要望をいただいています。主催者側としては、今後も何らかの形でシニア男性同士交流を持っていただき、「俺たち頑張っているよ～」という姿が見られることを望んでいます。必要であればお手伝いさせていただきます。

ボランティアセンターは、他にもいくつか事業をやって参りました。

“何かをやりたい”“相談に乗ってほしい”“行くところがない”孤立せずにお元気に暮らすには、思い切って一步を踏み出すことです。私たちは「支えあい・助け合いの三輪」を目指しています。

みなさんの杖となり、足となって支えて参りたいと思っています。いつでもお待ちしております。

教育・文化部会

人権教育・男女共同参画推進委員会の視察研修 長野刑務所を見学しました

人権教育・男女共同参画推進委員会の視察研修として、須坂市にある長野刑務所の見学が7月17日(火)に行われました。本年度は、相ノ木西区の視察とタイアップして行われ、28名が参加しました。

当日は、初めに長野刑務所の施設・運営方針等について刑務所の担当者から説明を受けた後、刑務所内部を見学し、最後に刑務所の担当者と参加者で意見交換を行いました。

参加者からは、「普段なかなか見れない刑務所内部や受刑者の作業の様子が見学でき、貴重な体験となった」、「思っていたよりも施設内部がきれいできちんとしていた」等の感想が聞かれました。また、受刑者からの提案箱を設置したり、刑務所が受刑者の出所後の手当てに親身になって取り組んでいるとのことで、全体としてかなり前向きに対応している様子が伺えました。

この貴重な体験を、今後の人権教育等の取組みに大いに生かしていきたいと思っております。



環境美化部会

環境美化活動

7月21日（土）に「第二回環境美化部会」が行われました。いつも出る話題が、ルール違反ごみ・マナー違反ごみ・カラス問題です。カラス問題では、ハクビシン等の動物による被害も報告されました。また、業者と思われる者が複数の不燃ごみ置き場へ出しており、注意したところ、横柄な態度で帰って行き、再度捨てに来た時には、ごみが減っていたとのことでした。

ルール違反・マナー違反を見つけても、一人では「注意する」ことができない人も多いと思います。各町の環境美化委員に、搬出時間・状況をお知らせいただき、複数で見張るのも一案かもしれません。

城東町では、ルール違反・マナー違反・カラス問題等、ほとんどありませんでした。ただ、最近違反ごみが続いていて、ごみの中身から、城東以外の人と分かりました。

城東では、皆さんがごみ問題に関心を持っていただいております。なぜなら、自分たちのごみ搬出場所を、収集後に交代で掃除・確認をしています。ホウキ・チリトリ及びノートがセットとなり、掃除完了後、次の家庭に回しています。ノートには、月日・組名・氏名を記入し、その内容のほとんどは「異状なし」と書かれています。未回収の違反ゴミがあれば、当番の方が持ち帰り、ノートに記載し、再度仕分けを行い、後日自宅のごみと合わせて出す決まりとなっています。これは以前より続けられており、違反ごみ・カラス被害がない、最大の理由と思われる。

同じように清掃が行われている地区もあると思います。独身の方・高齢者・夜の仕事の方など、いろいろな人が暮らしていて、簡単にはできない、と思う方もいるかもしれません。掃除当番が必ず回ることで、気が付いた方は当番でなくても、率先して掃除していただいております。

しかし、最近の違反ごみには困っております。コンビニの袋に可燃ごみ・缶・不燃ごみが混じっており、ほとんど毎日のように置いてあります。先日、当番の方が仕分けしたところ、県外から7月に引っ越してきた事や名前も分かる紙がありました。城東に住んでいる方でなく、市役所からの注意喚起をお願いしました。

城東 環境美化委員 坂本 幸夫



新任職員紹介

事務局長 山田 隆

このたび事務局長の重責を担うことになりました山田隆と申します。

自分が育ち生活している地域のための活動に関わることができ、今までにない確かな手応えを感じています。

今後ともみなさんのご協力をいただきながら、精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。



地域たすけあい事業コーディネーター

清水恵美

4月から、三輪地区たすけあい事業コーディネーターを務めさせていただいております清水恵美です。よろしくお願いいたします。

生き甲斐を感じています。頑張りますので、みなさんのご協力をお願いいたします。



これからの講座等のご案内(10月から11月)

*変更になる場合があります。

10月 1日 (月)	スマイルボウリング	13:30~15:30	三輪公民館 3階ホール
10月 2日 (火)	介護予防の自主グループ活動報告会	13:30~15:30	三輪公民館 3階ホール
10月 4日 (木)	子どもと親の育ち合いサロン	10:00~11:30	三輪公民館 3階ホール
10月 6日 (土)	キッズふるさと体験活動「ハロウィンカラージュブくり」	10:00~12:00	三輪公民館 3階ホール
10月11日 (木)	オレンジカフェひまわり	9:30~11:30	ボランティアセンター
10月14日 (日)	まちの縁側講座	13:00~16:30	三輪公民館 3階ホール(⇒まち歩き)
10月19日 (金)	わくわくみわの日スポーツコミュニティ	17:00~19:00	三輪体育館
10月21日 (日)	ひまわり広場	10:00~11:30	三輪公民館等
10月22日 (月)	料理講習会	10:00~13:00	三輪公民館 料理教室

10月30日 (火)	みわ男塾「スポーツ吹き矢で健康に！」	9:30~11:00	三輪支所 講義室
11月 1日 (木)	子どもと親の育ち合いサロン	10:00~11:30	三輪公民館 3階ホール
11月 8日 (木)	オレンジカフェひまわり	9:30~11:30	ボランティアセンター
11月12日 (月)	スマイルボウリング	13:30~15:30	三輪公民館 3階ホール
11月13日 (火)	みわ男塾「庭木の剪定」	9:30~11:00	三輪公民館
11月16日 (金)	わくわくみわの日スポーツコミュニティ	17:00~19:00	三輪体育館
11月17日 (土)	善光寺歴史探訪	10:00~11:45	善光寺仁王門
12月 1日 (土)	第7回まちづくりのつどい	9:00~10:30	三輪公民館 3階ホール